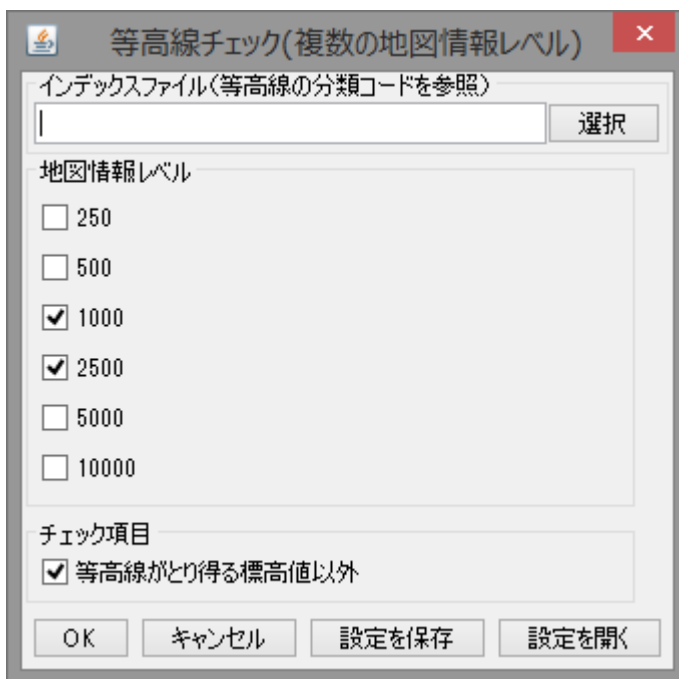


1. 等高線チェック(複数の地図情報レベル)

新ニュー[チェック 1]-[等高線チェック(複数の地図情報レベル)]を追加しました。

例えば、DM は地図情報レベル 2500 でも、等高線は地図情報レベル 1000 と 2500 が混在している場合のチェックを行います。



インデックスファイル

メニュー「等高線チェック」の「インデックスファイル」参照

地図情報レベル

開いている DM データファイルの等高線の地図情報レベルを指定します。

等高線がとり得る標高値以外

等高線の種類（計曲線、主曲線、補助曲線、特殊補助曲線）に対して、それぞれとり得る標高値以外のケースを検出します。等高線の線(E2)の最初の点の Z 値について、DM の地図情報レベルに応じて、下記の値の倍数以外の等高線をリストアップします。例えば、ダイアログで 1000 と 2500 が指定された場合、計曲線は 5m の倍数以外はエラーとなります。

地図情報レベル	計曲線	主曲線	補助曲線	特殊補助曲線
250、500、1000	5m	1m	0.5m	0.25m
2500	10m	2m	1m	0.5m
5000	25m	5m	2.5m	1.25m
10000	50m	10m	5m	2.5m

2. 点-注記チェック

新メニュー[チェック 2]-[点-注記チェック]を追加しました。



対象の点(E5)

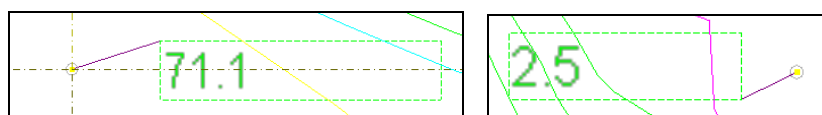
チェックする点(E5)を分類コードで指定します。

参照の注記(E7)

参照する注記(E7)の分類コードを指定します。指定された分類コードの注記のうち、文字列が数値の注記を参照します。

対象から参照までの最大水平距離(メートル)

対象の点(E5)から、参照する注記(E7)の最大距離を指定します。点から注記までの距離は、注記の囲む矩形の四隅について、点と最も近い角を採ります。下図は「対応している点と注記をリストアップ」の標示です。



点のZ値と注記の標高値の差の最大値(メートル)

点(E5)のZ値は「2.52」、対応する注記の文字列は「2.5」の場合などに対応するための差の最大値を指定します。指定した差より大きい場合、点(E5)のZ値と注記の文字列の数値が合っていないケースになります。

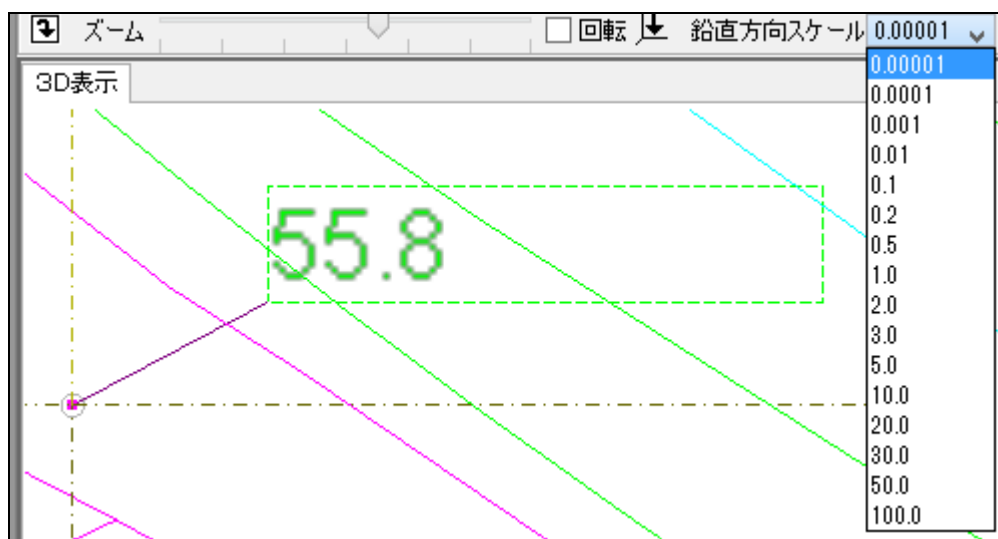
対応している注記がない点をリストアップ

点(E5)について対応している注記がない場合をリストアップします。

- 点の近くに注記がない場合
- 点の近くに注記があっても、点のZ値と注記の文字列の数値の差が大きい場合

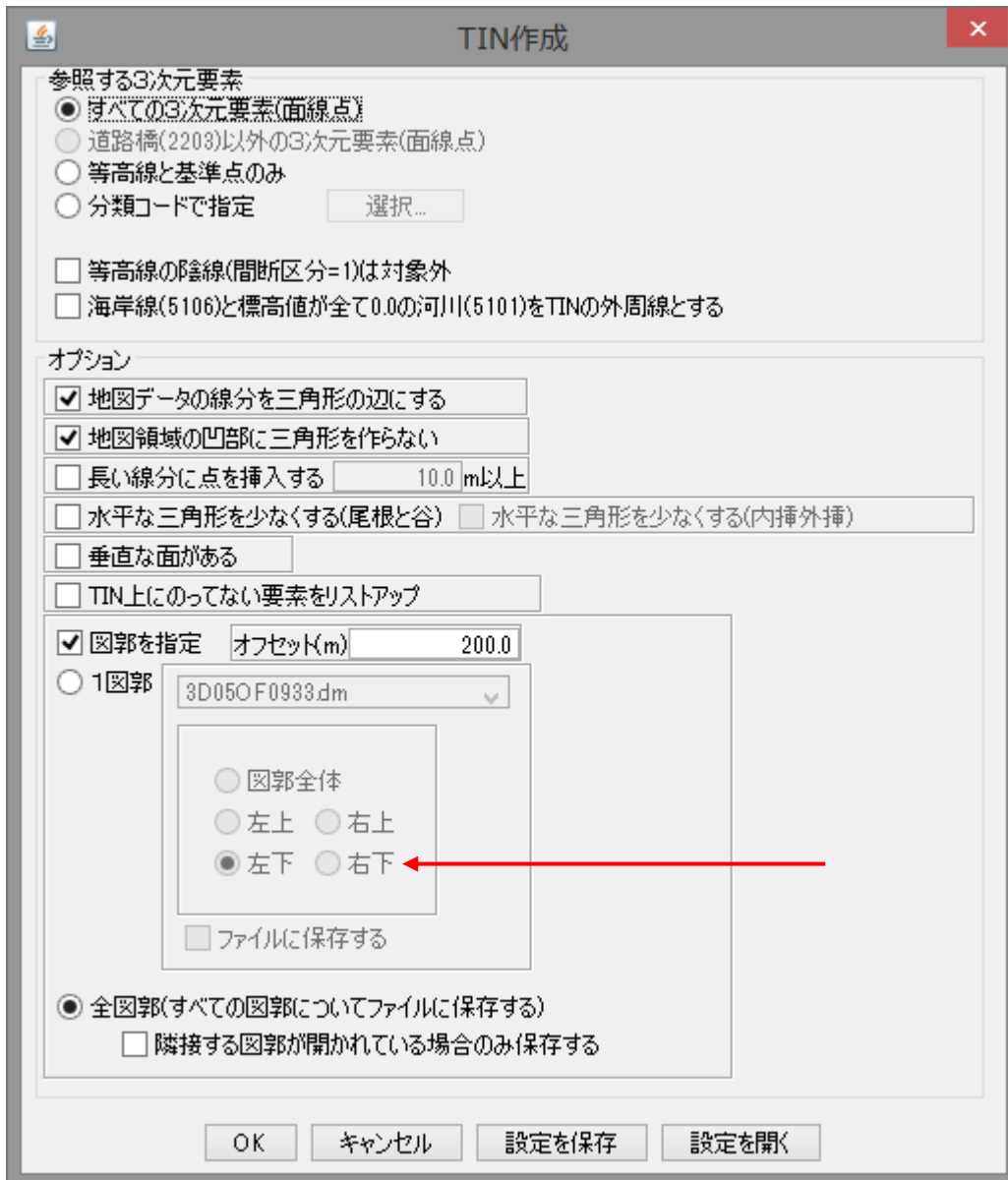
対応している点と注記をリストアップ

対応している注記(E7)がある点(E5)をリストアップします。点から注記を囲む矩形の角への線を表示します。点(E5)は3次元、注記(E7)は2次元なので、「鉛直方向のスケール」は最小値で確認してください。



3. TIN 作成

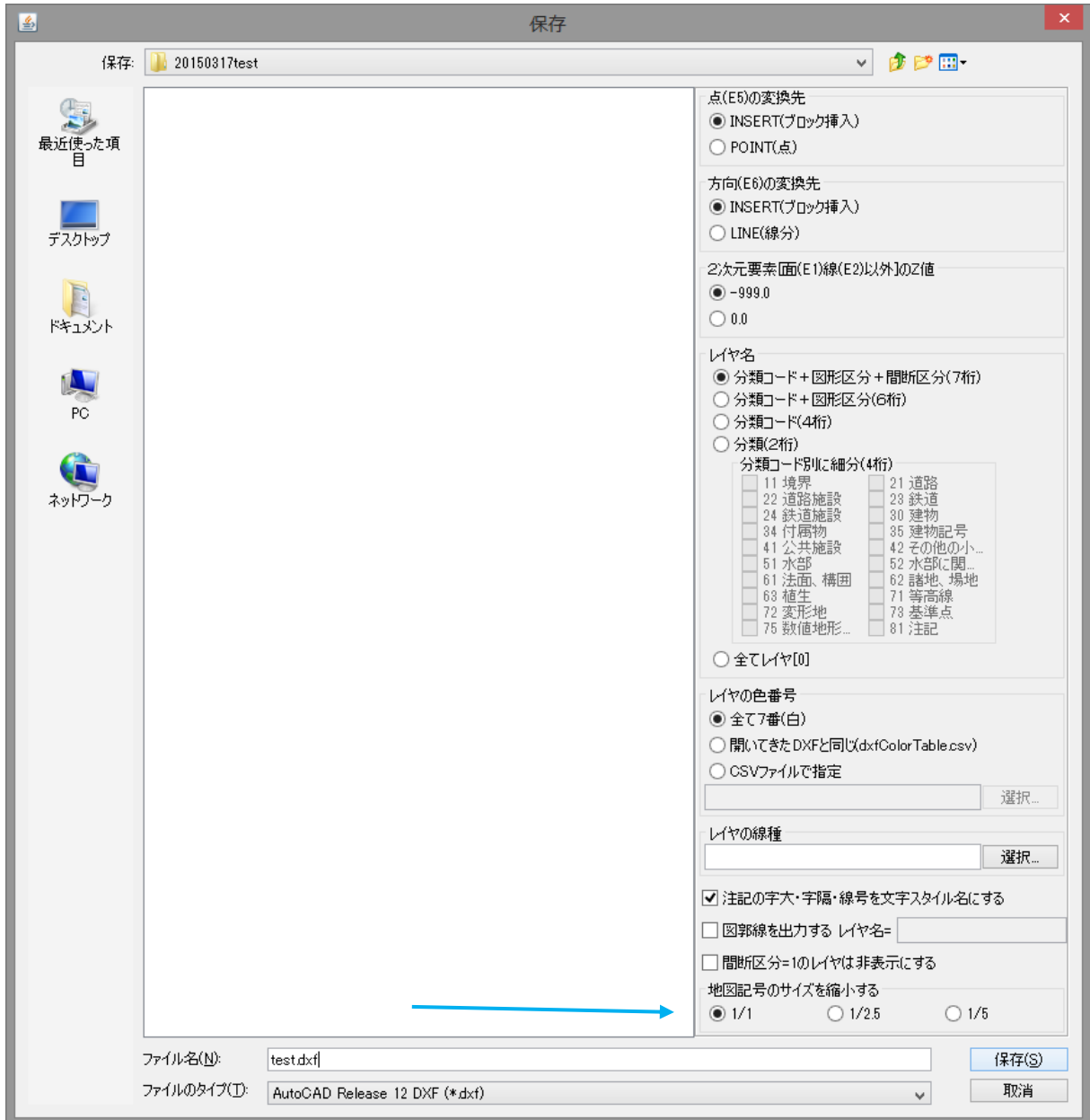
メニュー[TIN]-[TIN 作成]のダイアログで、下図のように「全図郭(すべての図郭についてファイルを保存する)」が ON になっていても、「1 図郭」の設定が「図郭全体」ではなく、「左上」「右上」「左下」「右下」が選択されていると、保存する TIN の形状の一部が変形する問題を修正しました。



「全図郭」では、「1図郭」の設定の影響は受けないように修正しました。

4. エクスポート DXF

DM から DXF を保存する際に、オプション「地図記号のサイズを縮小する」を追加しました。



地図記号のサイズ

点(E5)と方向(E6)について、INSET で記録する場合、記号のブロックを表示するサイズを設定しています。通常は、DM の地図情報レベルに合わせてスケールを設定しています。この設定に対して、サイズを小さくしたい場合、「1/2.5」とか「1/5」を選択します。DM の地図情報レベルが 10000 や 25000 の場合に、DXF の文字を小さくしたい場合の機能です。デフォルトは「1/1」です。

5. チェックメニューを分割

メニュー「チェック」のメニューが増えて見づらくなったため、「チェック 1」と「チェック 2」に分割しました。メニュー「道路チェック」から以下を「チェック 2」に分けました。メニューの順序は変更していません。

チェック1 チェック2 3次元化 一括処理 ツール 砂

- チェック対象指定...
- レコードタイプチェック...
- 点列チェック...
- 図郭チェック...
- 図郭チェック2...
- 等高線チェック...
- 等高線チェック(複数の地図情報レベル)...
- 等高線 3Dチェック...
- アンダー・オーバーシュート...
- アンダー・オーバーシュート(組み合わせ)...
- ノードチェック...
- ノードチェック(組み合わせ)...
- ネットワークチェック...
- ネットワークチェック2...
- 線の包含重複チェック...
- 線の重複チェック...
- 線の重複チェック(組み合わせ)...
- 線の重複での陰線...
- ポリゴンの重複チェック...
- 交差チェック...
- 近接線チェック...
- 3Dチェック...
- 3Dチェック(近傍)...

チェック1 チェック2 3次元化 一括処理 ツール 砂防

- 追加: スナ
- 道路チェック...
- 河川チェック...
- ブレイクラインチェック...
- 建物チェック...
- 点要素チェック...
- 方向要素チェック...
- 始終点座標一致チェック...
- 座標列方向チェック...
- 射影部チェック...
- 間断区分チェック...
- 表現補助データチェック...
- 線分チェック...
- 斜面チェック...
- 注記チェック...
- 注記チェック2...
- 注記チェック3...
- 注記-点チェック...
- 点-注記チェック...
- グループヘッダレコード...
- 基準点・等高線数値の表示密度...
- その他のチェック...
- バッチチェック...